

霜田一敏先生寄贈資料開架記念

教育のプラットフォーム 構築シンポジウム

授業記録を通して学び合う価値とは何か？

2024.
1.31 (Wed)
16:40 - 18:10

愛知教育大学 大学会館にて
待ってるニャン♪

この度、愛知教育大学未来共創プラン戦略2「教育のプラットフォーム構築プロジェクト」と教職キャリアセンター教科教育学研究部門との共催により、「教育のプラットフォーム構築シンポジウム」を開催することになりました。本シンポジウムでは、本学の歴史ある貴重な資料である授業記録を通して、学び合う価値とは何かを問い、本学や地域の教育研究にどのように活用していくべきかを考えます。

本資料は、帝塚山学園授業研究所の故 重松鷹泰所長をはじめとする研究所の諸先生方が、長年にわたる研究活動を通して集めたもので、授業研究には欠くことのできない貴重な授業記録です。本資料は、本学名誉教授、故 霜田一敏先生より、愛知教育大学に寄贈されました。

本学教職キャリアセンターの前身である教科教育センターでは、11,021点に及ぶ膨大な授業記録を製本し、1985年3月に刊行しました。これまで本資料は、3冊の目録と共に、美術・技術・家庭科棟で開架していましたが、建物の改修工事に伴い、2023年11月、新たに大学会館1階に開架しました。

本シンポジウムでは、霜田一敏先生と縁のある宇都宮大学の溜池善裕教授、白井博司先生、野田敦敬学長をシンポジストにお招きし、参加者の皆様と共に、授業記録を通して学び合う価値とは何かを問い、その活用方法について、知恵を出し合い、語り合いたいと思います。

本シンポジウムが、授業記録の収集にかける先人に思いを馳せ、本学の教科教育学研究に関する歴史を伝える機会になれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【霜田一敏先生の来歴】

群馬県前橋市生まれ。1955年名古屋大学教育学部卒、1966年同大学院博士課程満期退学、帝塚山小学校教諭、福岡教育大学助教授、愛知教育大学教授。愛知教育大学附属岡崎小学校校長、1995年定年退官、名誉教授、愛知淑徳大学言語文化研究所教授。2021年ご逝去。享年90歳。

シンポジスト

溜池 善裕氏
(宇都宮大学教授)

白井 博司氏
(元豊川市立東部中学校校長)

野田 敦敬氏
(愛知教育大学学長)

共催

愛知教育大学教職キャリアセンター教科教育学研究部門
未来共創プラン戦略2
教育のプラットフォーム構築プロジェクト

問合せ先

国立大学法人 愛知教育大学
〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
Mail: kyoiku-kikaku@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
Tel: 0566-26-2717
小笠原・吉田